

感染状況・医療提供体制の分析(1月19日時点)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (1月12日時点)	現在の数値 (1月19日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	572人 (30.5人)	2129人 (113.4人)	↗	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者 <u>人口10万人当たり113人</u>と急激に増加。第5波のピークを越えた感染者数となっている。接触歴不明者も多く、<u>感染力が強いオミクロン株の市中感染を起因とする、爆発的な感染拡大が起きている</u>。今後も更なる感染拡大継続の懸念がある。</p> <p>感染は身近に迫っている。各自が強い危機感を持ち、健康管理や感染対策など、自分の身は自分で守る意識を持つことが求められる。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	54人 (9%)	159人 (7%)	↗	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	348人	1289人	↗	
		県南西部	182人	712人	↗	
		高梁・新見	10人	25人	↗	
		真庭	2人	6人	↗	
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	236人	775人 (調査中を除く)	
割合 (③/①)			41%	43.2% (調査中を除く)	↗	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	72人 (13%)	64人 (12%)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル2. 体制逼迫の兆候があると思われる</p>	
	⑤宿泊療養者数	161人	170人	→	<p>自宅療養者数急増。今後も陽性者数の増加に伴い、中等症・重症患者の増加が懸念される。救急搬送困難や医療従事者の欠勤など通常医療への影響も始めている。</p>	
	⑥自宅療養者数	182人	1455人	↗		
	⑦重症者数	0人	0人	→		